与外部与小通信

🗒 ~液状化に強いまちを目指して~ 4月 第36号

熊本市では、近見地区において「宅地液状化防止事業」を進めています。事業について広く市民の皆さまに知っていただくため、 熊本市宅地液状化防止事業情報誌として「ちかみらい通信」を進捗にあわせて発行し、情報の共有に努めています。 ニ次元コード

ちかみらい通信は、熊本市のホームページやLINEでも公開しています。パソコンやスマートフォンで是非ご覧ください!

二次元コード からHPをご覧 ⇒ ください





液状化対策区域の進捗状況

1. 熊本地震から5年間の近見地区の歩み



【能本地震発生】

2016年4月14日、 16日に地震が発生し 熊本県内で大きな被 害がありました。近 見地区でも液状化現 象等による道路や家 屋への被害が多くあ りました。

【工法検討開始】

液状化被害を把握し、 実証実験や液状化行 実証実験でででである。 で見地区に適合するでいる は、地域の皆様でである。 また、地域の管取のでである。 を行いました。

【対策工事開始】

地下水位低下開始

④地区で先行して工事を開始し、2020年5月28日には地下水位低下を開始しました。

今後も各地区で対策 工事が開始されてい きます。

これまで以上にまい進し、事業を進めてまいります。 今後とも、ご理解とご協力をお願いします。

裏面にもお知らせがあります!

液状化に強い近見地区へー

2.地下水位低下工法による交通規制(予定)について(令和3年5月)

現在、①、②、⑥、⑦の4つの地区で工事を実施しているため、多くの交通規制が行われています。

今後の交通渋滞緩和のために、事前に令和3年5月の交通規制の予定についてお知らせします。

周辺にお住いの方には、詳しい交通規制の工事用チラシを適宜、施工業者より配布します。









【交通規制について(破線両矢印の箇所)】

<①地区>

A車両通行止め(24時間)

遮水鋼矢板設置

B片側交互通行(昼間)

遮水壁設置(薬液注入)

<②地区>

<u>A車両通行止め(24時間)</u>

遮水鋼矢板設置

<⑥地区>

<u>A車両通行止め(昼間)</u>

遮水壁設置(薬液注入)

<⑦地区>

A片側交互通行(24時間)

遮水鋼矢板設置

B車両通行止め(24時間) 遮水綱矢板設置

※天候等の諸事情によって、施工箇所や施工時期が変わることがあります。※一部夜間工事を実施する場合もあります。

熊本市公式LINE

ぜひ、熊本市公式LINEの友だち登録をお願いいたします! LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」で右の二次元コードを撮影し、ご登録ください。ちかみらい通信は「日吉校区」、「力合校区」、「城南校区」のいずれかを選択すると受信できます。



対策工事を進め、液状 化に強いまちを目指し てまいります。引き続 きご理解、ご協力をお 願いします。



【問合せ先】 <u>◇熊本市 震災対策課</u> 熊本市中央区花畑町 I O-34 熊本花畑ビル3階 Tel: 096-328-2900 mail: shinsaitaisaku@city.kumamoto.lg.jp